

新川橋公開講座

心臓血管センター・林医師の 『カテーテル検査と治療のお話』



平成 24 年 9 月 3 日（月）、本館 1 階ライブラリーにて、心臓血管センター・林医師による『カテーテル検査と治療のお話』を開催致しました！！
当日はまだまだ暑い日が続く中、12 名の皆様にお集りいただきました。

～はじめに～

最近では健康番組などで心筋梗塞が取り上げられたり、ニュースでもよく耳にすることがありますね。

今回は狭心症・閉塞性動脈硬化症・心筋梗塞を簡単な検査で早期発見、その後の治療をテーマに林医師がお話しました。



～映像～

閉塞性動脈硬化症で足の先が腐ってしまった症例を見た時は、もう少し早く検査していれば…と考えさせられる場面もありました。また、普段見ることがない体内のカテーテルの動き、治療前と治療後の血管の変化などもスクリーンを見ながら聴くことができました。カテーテルが細い血管をくねくね動けるのは、柔らかいワイヤーだからこそできるのだと感じました！



～カテーテルについて～

“心臓”の手術という大がかりで怖いイメージがあったのですが、カテーテル治療は安全性が高いということが分かり考え方が変わりました！

なぜかというところ…

- ① カテーテル検査はわずか 10～15 分程で実施できる
- ② カテーテル治療は直径 2mm のとても細いワイヤーを使用し、狭くなっている血管をバルーンで広げることができる
- ③ 麻酔も局所麻酔（歯の麻酔と同じ）で安全



公開講座を聞いて疑問に思ったこと、普段不安に思っていることもその道のプロがお答えしますで、ぜひ質問してみてください。また、講座後には A B I（動脈硬化検査）もできます。おひとり 5～10 分程の検査です。お気軽にご参加ください！

板垣 翔子（事務・平成 24 年入職）